

事務事業名		除雪事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	維持係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備	内線電話	266
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	計上	
	項	2項	道路橋梁費	実施期間	
	目	6目	除雪費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	安全で快適な道路交通を確保する。
現状・課題	住民ニーズの多様化により、除雪を希望する路線が年々増えている。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	道路法第42条		
事務事業概要	除雪事業を行う。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	除雪業務を委託		357km	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	222,852,000	246,670,000
補正・流用等		円	105,662,000	19,294,000	—	
合計		円	328,514,000	265,964,000	217,900,000	
決算（見込）額 A			円	328,280,573	265,964,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	10,196,000	16,000,000	16,000,000
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	5,945,870	17,892,000	2,000,000
R2は予算額	一般財源		円	312,138,703	232,072,000	199,900,000
正規職員数			人	1.89	1.94	2.02
人件費 B			円	12,160,260	12,497,480	13,012,840
総事業費 A+B			円	340,440,833	278,461,480	230,912,840
市民1人当たりコスト			円	7,958	6,545	5,447

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
除雪路線延長		維持	目標	352.9	km	357	km	357	km
			成果	352.9	km	357	km	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	冬期間の交通確保のため、計画した除雪区間の除雪業務を実施する。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	除雪体制の強化、除雪に対する市民の協働意識等の啓発を図る。						

